

山越 隴

やまこし

労働運動家。

明治四十四年茨城縣水戸生れ。昭和二十

五年七月二十七日歿（一九二一―五〇）。

昭和四年水戸高等學校中退。渡鮮

して平壤府廳雇員となり、平壤地區總罷業を計畫。六年檢察下獄、八

年出所して上京。日本共産黨の地下活動を担任し再檢察せられ、十一年

出獄。戦後は『オヤカハタ』の勤務。

著書 『獄中獄外』二十五年刊（昭和二十二年六月十日チウカ社）刊。